



平成27年6月5日
(一社) 研究産業・産業技術振興協会

平成27年度第1回先進医療機器技術研究会・講演会開催のご案内

当協会では平成23年6月の(社)研究産業協会と(財)日本産業技術振興協会との統合を契機として、協会会員各社間、並びに国立研究開発法人産業技術総合研究所を始めとする公的研究機関・大学との情報交換を基盤として、わが国産業の技術開発課題の抽出、方向性検討に資するための交流の場を設け、様々な角度から先導的技術の利用・普及を支援する「技術交流会」を開催してまいりました。ライフイノベーション分野のうち、特に医療機器分野につきましては、我が国先進医療機器産業の競争力強化が望まれているところですが、産学官の連携によりこれを解決していくことが重要です。このため、これまで医療現場と機器開発の技術者間の交流の場の設定が不十分であったとの反省から、「技術交流会」の中に「先進医療機器技術研究会」を設け、東京電機大学工学部土肥健純教授を委員長として活動を行なってまいりました。今年度も引き続き土肥先生に委員長をお願いし、「先進医療機器技術研究会」としての活動を行なっていく予定です。

今年度第1回の研究会では、名古屋大学の森 健策教授に講師をお願いし、「医用画像処理」についてお話いただくことと致しました。現代医療、医学において不可欠となっている医用画像処理について、第一線でご活躍中の先生からお話をお伺いする貴重な機会ですので、この機会を活用され、忌憚のないご意見、ご質問等出していただければ幸いです。

< 記 >

1. 日 時：平成27年7月6日(月) 15:30~17:00
2. 場 所：(一社)研究産業・産業技術振興協会 東京本部会議室
住所 東京都文京区本郷3-23-1 電話 03-3868-0826
<http://www.jria.or.jp/HP/pdf/map.pdf>
3. 講演題目：「計算解剖モデルを利用した医用画像認識理解とその診断治療支援への応用」
4. 講 師：名古屋大学情報連携統括本部情報戦略室・教授 森 健策先生
5. 内 容：「講演では、計算解剖モデルを利用したコンピュータによる医用画像の自動認識理解とその診断治療支援への応用について紹介する。機械学習等を利用した解剖学的構造物の自動認識理解手法を紹介すると共に、その内視鏡手術への応用について概説する。さらに、解剖学的構造認識結果の表示手法として3Dプリンタによる臓器実体モデルを取り上げ、それが臨床の場においてどのように利用されているかを紹介したい。」
6. 会 費：正会員・賛助会員・特別賛助会員・大学・公的機関 無料、非会員 5,000円
7. 参加申込み：7月2日(木) 16:00までに下記アドレスにご送信下さい。
(会議室の定員が20名程度ですのでお早めにお申し込み下さい。)

//////////

返信先： つくば事務所 石塚 (tsukuba@jria.or.jp)

TEL 029-886-3652 FAX 029-886-3653

● 講演会(7/6)に参加いたします () ※○印をお願いします。

//////////

事務局 企画交流部 麦島、守谷 (moriya@jria.or.jp)、曾良 (katsura@jria.or.jp)



この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

<http://ringring-keirin.jp>